

日本赤十字豊田看護大学 学部生・保護者の皆様へ

- 新型コロナウイルス感染拡大による第4波が懸念されています。4月25日、東京、京都、大阪、兵庫の四都府県に、緊急事態宣言が発令されました。愛知県の感染者数は300人を超え、右肩上がりに増加し、名古屋市はまん延防止等重点措置の対象となりました。
- 感染者数の急速な増加は、変異ウイルスの影響が考えられています。変異ウイルスは、若者にも感染しやすく、重篤化しています。
- 新型コロナウイルスは、症状が出る2日前からウイルスを出して人に感染させます。さらに、感染していても症状のない人（不顕性感染者）は気づかないまま人に感染させています。
- 新型コロナウイルスは、目、鼻、口の粘膜から感染します。皮膚からは感染しません。感染予防行動を徹底すれば、感染を予防することが可能です。
- ワクチン接種の進行がかなり遅れているため、まずは感染予防行動を徹底して、とにかく感染を予防することが必要です。

1. 感染予防行動を徹底してください。

- マスクの着用（飛沫感染の予防）
- 手指消毒（接触感染の予防）
- 密の回避（マイクロ飛沫感染の予防）

2. 黙食を徹底してください。

- 不顕性感染者がいるかもしれません。
- マスクを外して無防備となる食事場面が最も危険です。
- 食事場面では、黙って食べてください。

3. 黙学を徹底してください。

- 講義室での会話は避けてください。

4. 大声の会話の回避を徹底してください。

- スクールバスでの朝食や大声の会話を避けてください。
- マスクをつけていても、近い距離での大声の会話は避けてください。

5. 国が実施する「感染拡大の早期探知のためのモニタリング検査」に参加します。

- 定期的に唾液によるPCR検査を実施します。
- 陽性との結果が出た場合には、さらに精密なPCR検査を受けることになります。

※ 皆様、一人ひとりが感染予防行動を徹底し、周囲の人々への啓発活動も行って、この時期を乗り越えていきましょう。